

【2016 年度更新】

臓器別評価項目 大腸 大腸手術 40 点各 0-2 点（小数点以下あり）で採点

癌組織の損傷など癌の手術として明らかに不適当な手技、修復を要する他臓器損傷（腸管、尿管、自律神経など）は地雷とする。また地雷に近い操作は-2 までで評価する

カテゴリーⅠ 総合（10 点）
1.手術開始時に腹腔内の検索、および小腸や大網の適切な排除がなされたか？
2.手術終了時にポート抜去部位、血管切離端、剥離部位からの出血が無いこと、および腹腔内異物遺残が無いことを確認したか？
3.癌に触れないなど、癌手術に対する配慮が適正になされているか？
4.腸管損傷回避の配慮がなされているか？
5.手術全体の構成が計画的になされているか？
カテゴリーⅡ 剥離授動（10 点）
1.術野展開は良好か？
2.組織把持やデバイス操作は適切か、出血が制御されているか？
3.適切な手順で無駄な時間の延長がないか？
4.腹膜切開（内側・外側）の位置、方法は適切か？
5.剥離層の認識が適切で、十分な範囲になされたか？
カテゴリーⅢ 中枢側リンパ節郭清（10 点）
1.術野展開は良好か？
2.組織把持やデバイス操作は適切か、出血が制御されているか？
3.適切な手順で無駄な時間の延長がないか？
4.中枢側リンパ節郭清が適切か？
5.血管同定、血管処理が適切か？
カテゴリーⅣ 腸切離と吻合（10 点）
1.術野展開は良好か？
2.組織把持やデバイス操作は適切か、出血が制御されているか？
3.適切な手順で無駄な時間の延長がないか？
4.肛門側腸管の授動、間膜処理が適切か？
5.自動縫合器・吻合器の使用法が適切か？